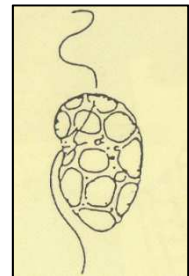


漁業者の皆様へ
笠戸湾でヘテロシグマ アカシオが
発生しています!

発 生 日	令和3年(2021年)5月25日(火)
発 生 海 域	笠戸湾
赤 潮 構 成 種	ヘテロシグマ アカシオ(<i>Heterosigma akashiwo</i>) (好適水温:20~24℃、好適塩分:22~29psu)
着色海域の色	茶褐色



大きさ:8~25μm×6~15μm

調 査 結 果		
観測場所	細胞数	備 考
深浦漁港	1,500 個/ml	5月25日 8:20 17.8℃-水深0m
池の尻(養殖筏)	9 個/ml	5月25日 9:00 水深0m
下松市栽培漁業センター前	20 個/ml	5月25日 9:10 17.1℃-水深0m
山口県漁協下松支店前	77 個/ml	5月25日 10:15 18.7℃-水深0m
山口県漁協櫛ヶ浜支店前	4 個/ml	5月25日 10:45 21.0℃-水深0m
徳山港(周南地方卸売市場水産物市場前)	2 個/ml	5月25日 11:12 19.4℃-水深1.0m
山口県漁協新南陽市支店前	0 個/ml	5月25日 12:05 21.3℃-水深0m
山口県漁協戸田支店前	460 個/ml	5月25日 10:40 18.0℃-水深0m

【赤潮注意報:5,000 個/ml以上、赤潮警報(魚類へい死目安):50,000 個/ml】

特 記 事 項

- 本種は、水深の浅い海域では上下動を繰り返し、日中は表層に、夜間は底層に濃密に滞留します。
- 本種は、日中は光合成による過飽和酸素状態に、朝方は増殖・呼吸等による貧酸素状態にさせて、魚類をへい死させる有害プランクトンです。
- 本種赤潮の主な発生時期は、5~7月(梅雨時期)と10月(秋雨時期)です。

留 意 事 項

- 今後は、漁港内での蓄養は避けて、活け〆出荷等の対策を講じてください。また、養殖魚等は深い生け簀を活用し、赤潮発生時には代謝を抑えるために餌止めをし、早期出荷などの対策も検討してください。
- 漁船の活け間内のスカッパを閉めて航行するなど、赤潮を含んだ海水が流入しないよう注意してください。
- なお、県は引き続き調査を実施して参りますので、赤潮の発生・魚介類のへい死などが確認された場合は、漁協を通じて関係市・農林水産事務所水産部に速やかに通報してください。
- また、赤潮による漁獲物のへい死等については、漁業被害救済基金の対象となる場合がありますので、漁獲物の処分等を行わず(被害数量等の確認が必要のため)、速やかに漁協を通じて関係市町・農林水産事務所水産部に通報してください。

※県内の赤潮情報については、海鳴りネットワークのホームページでもご覧いただけます。
→ <https://www.pref.yamaguchi.lg.jp/cms/a16500/suisan-s/akashio.html>

令和3年度赤潮警報第1号(第4報)
【ヘテロシグマ アカシオ】

令和3年5月25日

